

○ 市町における取組

(1) 文化政策のための条例の制定状況及び文化政策の指針等の策定状況

市町名	策定状況
宇部市	○宇部市文化の振興及び文化によるまちづくり条例（平成22年12月） ○煌くまち文化振興ビジョン（平成24年3月） 計画期間 第1次：平成24年度から平成28年度まで（5年間） 第2次：平成29年度から令和3年度まで（5年間）
山口市	○山口市文化創造ビジョン（令和2年3月） 計画期間 令和2年度から令和9年度まで（8年間）
萩市	○萩まちじゅう博物館条例（平成27年3月）
岩国市	○岩国市文化芸術振興条例（平成27年12月） ○岩国市文化芸術振興プラン（平成28年3月） 計画期間 平成28年度から令和4年度まで（7年間） ○岩国市文化芸術創造都市宣言（平成28年3月）
山陽小野田市	○山陽小野田市文化振興ビジョン（平成24年4月） 計画期間 平成24年4月から令和4年3月まで（10年間） ※令和3～4年度 改訂予定
和木町	○第3次和木町教育振興基本計画（令和3年4月） 計画期間 令和3年度～令和7年度（5年間）

(2) 市民・町民文化祭

市町名	名称	実施主体	参加人数 (人)
下 関 市	第14回下関市芸術文化祭	下関市	6,939
	とようら文化フェスタ「豊響」	豊浦文化協会	95
	第57回菊川文化産業祭	菊川町ふるさとづくり推進協議会	中止
	第39回菊川ふれあい芸能まつり	菊川文化協会	中止
	第32回豊田文化協会芸能発表大会	豊田文化協会	中止
	第61回豊田町文化産業まつり	豊田町ふるさとづくり推進協議会	中止
	第11回ドリームシップ祭り	公益財団法人下関市文化振興財団 (指定管理)	中止
	地区文化祭・公民館まつり（32地域）	地区文化祭実行委員会等	中止
	令和2年度ほうほく文化祭	豊北文化協会	中止
宇 部 市	宇部市芸術祭	宇部市、宇部文化連盟	3,123
	第九「歓喜の歌」でHAPPY END 2020 IN 渡辺翁記念会館	第九「歓喜の歌」宇部実行委員会	353
山 口 市	令和2年度山口市美術展覧会	山口市	1,100
	令和2年度山口市市民文化祭	山口文化協会	中止
	第15回おごおり美術展	おごおり文化協会	200
	おごおり山頭火祭～生み出す力～	おごおり文化協会	100
	令和2年度阿知須文化祭	阿知須文化協会、 阿知須地域交流センター	400
	生涯学習フェスティバル	秋穂地域交流センター	60
	徳地文化祭	徳地文化協会	中止
	とくぢ伝統芸能まつり	徳地文化協会、山口市	中止

	令和2年度阿東文化祭交流センターまつり	阿東文化協会、阿東地域交流センター	中止
萩市	第16回萩市美術展	萩市、萩市教育委員会、萩市文化協会	2,948
	第29回萩市民音楽祭	萩音楽協会、萩市、萩市教育委員会	中止
防府市	第51回防府市民文化祭	防府市文化協会	
	防府市民音楽祭		150
	防府市文化協会会員ふれあい文化事業<第1弾>		100
	防府市文化協会会員ふれあい文化事業<第2弾>		280
	防府市文化協会会員ふれあい文化事業<第3弾>		823
下松市	第53回下松市民謡曲・仕舞発表会	下松市文化協会、謡曲連盟	中止
	第60回下松市民邦楽祭	下松市文化協会、邦楽連盟	200
	第53回下松市民文化展	下松市文化協会、市民文化展実行委員会	中止
	第41回下松市民吟詠発表会	下松市文化協会、詩吟連盟	100
	第37回下松美術文化展	下松市文化協会、美術連盟	中止
	第66回下松市民音楽祭	下松市文化協会、音楽連盟	中止
	第70回下松市民美術展覧会	下松市、下松市教育委員会	750
	星のふるまち童謡フェスタ2020	下松市、下松市教育委員会、星のふるまち童謡フェスタ実行委員会	中止
岩国市	第64回岩国市民文化祭	岩国市、岩国市教育委員会、岩国市文化協会	2,173
	第64回岩国市美術展覧会	岩国市、岩国市教育委員会	1,638
光市	第15回光市文化祭	第16回光市文化祭	
	光市芸能祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の連盟等	中止
	光市文芸祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の文芸団体等	56
	光市美術展	光市、光市教育委員会、光文化協会、公益財団法人光市文化振興財団	中止
長門市	第27回長門市美術展	長門市	576
	第65回長門市民文化祭	長門文化協会	860
	第67回三隅文化祭	みずみ文化祭実行委員会	350
	油谷地区文化祭・日置生涯学習の集い	長門市、油谷の文化を高める会	150
	油谷こどもミュージカル	地域文化育成支援事業実行委員会	中止
	第42回中央公民館まつり	長門市中央公民館運営協議会	中止
	2020きらめきステージ	長門市中央公民館運営協議会	中止
	第41回仙崎生涯学習発表大会	仙崎生涯学習発表大会実行委員会	中止
	令和2年度通地区文化祭	通公民館	215
	第16回ながと和太鼓フェスティバル	長門市和太鼓連盟	中止
柳井市	第56回柳井市美術展覧会	運営委員会	1,001
	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	柳井市教育委員会	37
美祢市	令和2年度美祢市生涯学習フェスタ	美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会	480
周南市	新南陽地区文化祭	周南文化協会	中止
	熊毛地区総合文化祭	周南文化協会	中止
	鹿野文化祭	周南文化協会	150

	第17回市民文化教室作品展	周南文化協会	300
	第18回周南市美術展2020	周南市	中止
	しゅうなんアート・ナウ2020	周南市	中止
山陽小野田市	第16回山陽小野田市民文化祭	山陽小野田市、山陽小野田市文化協会	中止
周防大島町	橘生涯学習発表会・第62回文化芸能祭	周防大島町教育委員会	中止
	大島ふるさと文化祭（大島うずしおフェスタ）		1,578
	大島美連展	大島美術連盟、周防大島町教育委員会	中止
	ふれあいコンサートinくか・文化作品展	ふれあいコンサート実行委員会	609
和木町	キッズ芸能祭	和木町文化協会	中止
	和木町文化祭		392
	和木町芸能祭		Web上映
上関町	愛ランドフェア	ふるさとづくり推進会議	中止
田布施町	田布施町生涯学習芸能発表会	田布施町文化協会	中止
	田布施町文化展		中止
平生町	平生町ミニ文化展 （広報版・ウェブ版で実施）	平生町文化協会	—
阿武町	奈古文化展	さん3ふれあい祭り実行委員会	500

（3）市町における特長のある文化振興関連事業

◇ 宇部市

事業名	子ども文化夢教室の実施	決算額	2,843千円
事業概要	市内の小学3～6年生を対象に、専門家から直接指導を受けるワークショップ型の教室を開講した。		
目的・効果	子どもたちが優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れ、日頃味わえない感動や刺激を体験し、豊かな感性と創造性を育んでいく。 講話や鑑賞教室に終わらず、実際に手ほどきを受けながら文化芸術活動を体験・体感し、体で表現する喜びを感じてもらう。		
特色・特長	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として、スポーツ、文化、自然科学、野外体験等の各分野において、市内外のトップアスリートや専門家から直接指導を受ける「子ども夢教室」の一環として「子ども文化夢教室」を開催し、2年間で市内の全小学校で実施する。		
事業実績	宇部市文化創造財団へ事業を委託 市内12小学校で、ダンス、演劇コミュニケーション、日本舞踊、声楽、邦楽（箏）のワークショップを実施した。		
窓口	宇部市文化・スポーツ振興課	TEL 0836-34-8616	

◇ 山口市

事業名	アートを活用した文化芸術創造拠点形成事業	決算額	80,000千円
事業概要	山口情報芸術センター（YCAM）を活用し、メディア芸術などを中心とした地域発の特色ある事業、交流空間の創出と人材育成への取り組み、観光交流の促進に向けた取り組みを行った。		
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：文化芸術の創造・発信を通して、地域の活性化を促す。 ・人材育成面の効果：人材育成のための教育普及事業においては、来館者が参加できるギャラリーツアーやオリジナルワークショップ、創作、実験など様々な教育プログラムを実施し、「考える」「創造できる」人材の育成に取り組んだ。 ・表現領域の拡大における効果：YCAMの活動を開館当初から支え続けてきた「ラボ」の機能に注目し、YCAMと同じくラボの機能を持ちながら、世の中に影響を与えてきた国内外のラボを招き、その活動から広がる創造性や未来について語り合う場を創出した。 ・地域活性化の促進：食にまつわる様々な情報を、食べることを通じて学ぶプロジェクトを立ち上げた。また、地域資源を用いた活動を通じて、持続可能な社会の可能性を描き出すプロジェクトの活動を推進することで、地域課題解決への取組・地域活性化が促進された。 		
特色・特長	YCAMの最大の特長は制作機能を有していることで、山口で生まれたアートを世界へ発信するとともに、メディア・テクノロジーを使った新しい芸術表現を研究・開発している。また、メディア芸術を活用した独自の教育普及プログラムを開発・実践しており、メディア・リテラシーの育成とともに、子どもたちの豊かな感性と創造性を育てている。		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・YCAMオープンラボ2020「続・ナマモノのあつかいかた」（デジタル技術活用事業） ・quartets online（動画配信事業） ・sound tectonics#24 Mystic Rhythm（動画配信事業） ・真夏の夜の星空上映会 ・YCAM爆音映画祭2020 ・アートってどうみたらいいの？と思ったことがある人へ ・未来の山口の授業「音景クルーズ」（デジタル技術活用事業） ・YCAMスポーツハッカソン2020（デジタル技術活用事業） ・第25回未来の山口の運動会（デジタル技術活用事業） <p>*令和2年度入館者数 336,379人</p>		
窓口	山口市文化交流課	Tel 083-934-2717	

事業名	やまぐち段ボールラビリンス	決算額	5,000千円
事業概要	<p>コロナ禍で活動が自粛され、夏休みも短縮となる中、子どもたちが気軽に参加できる文化体験として、8月1日から16日までの期間で実施。</p> <p>段ボールを使った可変可能な迷路をYCAM前の中央公園に設置し、参加した子どもたちがコースを考え、ルート変更するなどし、子どもたちが関わりながら遊び方を変化させていくイベントとして開催した。</p>		
目的・効果	<p>目的：コロナ禍における子どもたちの文化体験の場の提供</p> <p>効果：開催期間中に約11,000人が来場し、毎朝オープン前に行う迷路づくりには約400人が参加するなど、非常に好評を博した。</p>		
特色・特長	<p>山口情報芸術センターの技術協力のもと、山口市及び山口市文化振興財団の主催により実施。屋外で実施したイベントだが、会場ではコロナ対策だけでなく、熱中症対策も行った上で実施し、運営には地元業者も参加。</p>		
事業実績	期間中に延べ10,912人が来場		
窓口	山口市文化交流課 Tel 083-934-2717		

◇ 防府市

事業名	防府市青少年劇場	決算額	611千円
事業概要	<p>防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的奏者をお招きして、小中学生に優れた舞台芸術に触れる機会を提供し、音楽の素晴らしさを体験させる。</p>		
目的・効果	<p>日頃クラシック音楽に触れることの少ない児童・生徒に優れた演奏家による生の演奏を聞いてもらい、感動を通して音楽への興味を持たせ、地域文化の振興とクラシックの聴衆の育成を図る。</p>		
特色・特長	<p>平成13年度から毎年実施している事業であり、防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的に著名な奏者をお招きすることにより、児童・生徒がクラシック音楽をより身近なものとして感じられる。</p>		
事業実績	<p>広田智之 オーボエコンサート 10月22日 小野中学校 66人、華城小学校 138人</p> <p>田中雅弘 チェロコンサート 2月15日 佐波小学校 160人、小野小学校 132人</p>		
窓口	防府市地域交流部文化・スポーツ課 Tel 0835-25-2551		

◇ 下松市

事業名	下松吹奏楽のつどい 2020	決算額	730千円
事業概要	吹奏楽が“郷土くだまつ”の一つのシンボルとしていつまでも市民に親しまれ、愛されるよう育てていくという趣旨のもと設立された吹奏楽協会が開催している下松市を代表する演奏会である。		
目的・効果	団体間や世代間の交流を深めるとともに、協会の趣旨をより多くの市民の皆様にご理解いただき、香り高い文化のまちづくりに貢献することを目的とする。		
特色・特長	出演団体や来場者の混雑を緩和するため、午前、午後の2部制で開催するなど様々な感染症対策を徹底した。		
事業実績	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響でコンクール等が中止になり、演奏機会のない市内吹奏楽部の演奏の場として、協会会員及び部員の保護者のみを対象として開催した。 9月21日（月） スターピアくだまつ 大ホール 午前 出演 5団体 来場者 400人 午後 出演 5団体 来場者 400人		
窓口	下松市教育委員会生涯学習振興課	TEL	0833-45-1870

◇ 岩国市

事業名	錦帯橋芸術祭 2020	決算額	3,000千円
事業概要	錦帯橋周辺を利用した総合的な芸術祭		
目的・効果	平成27年度に本市が市町村合併10周年にあわせて行った「文化芸術創造都市宣言」や、同年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「錦帯橋千年プロジェクト」に基づく取り組みとして、平成28年から開催。文化芸術への理解促進、地域の歴史文化の体験を通じたシビックプライドの醸成や子どもたちの創造力を涵養し、次世代育成につなげることを目的としている。さらに、認知度の高い錦帯橋観光に付加価値を与えることにより、訪日外国人を含めた観光客の増加及び地域の活性化に繋げることも目指す。		
特色・特長	藩政を偲ばせる多くの文化財と吉川家ゆかりの博物館などが建ち並ぶ、岩国特有のエリアである横山を舞台に、錦帯橋に沿って錦川の川面と両岸に設置する錦帯橋篝火、錦帯橋上では、市民や岩国基地内のペリースクールの外国人生徒などが参加して行う大合唱、錦帯橋に隣接する鶴飼広場では、アーティストによるパフォーマンスや大人から子どもまで誰でも参加できるアートワークショップ、竹灯籠の明かりによる幻想的な空間の演出など、関係団体との協働により開催する。		
事業実績	11月7日（土）錦帯橋周辺 錦帯橋篝火 来場者総数：1,300人 例年は、錦帯橋篝火を中心に、様々なイベントを複数日に渡り実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため規模を縮小し、錦帯橋篝火のみを1日に限り実施した。		
窓口	岩国市文化振興課	TEL	0827-29-5211

事業名	豊かな心をはぐくむ音楽鑑賞教室	決算額	230千円
事業概要	プロのオーケストラによる音楽鑑賞教室		
目的・効果	平成27年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「未来へはばたく子供夢プロジェクト」に基づく取り組みとして、平成29年から開催。次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れ、感受性豊かな人間として成長していくことを目的としている。		
特色・特長	ふるさと納税を財源として、岩国市内の小学校6年生全員を対象に、プロのオーケストラ（広島交響楽団）による演奏を鑑賞する機会を設ける。		
事業実績	新型コロナウイルス感染拡大のため、児童を会場に集めることはせず、岩国市民文化会館において録画した演奏を、後日各学校に配信する形をとった。		
窓口	岩国市文化振興課 TEL 0827-29-5211		

◇ 光市

事業名	伊藤公資料館シアターホール 映像リニューアル	決算額	19,783千円
事業概要	伊藤公資料館において、令和3年度に伊藤博文公生誕180年を迎えることを記念し、シアターホール映像を全面リニューアルする。（令和元・2年度の2カ年事業）		
目的・効果	伊藤博文公について、市民に郷土の偉人としての誇りを抱かせ、市外来館者に対しても、光市が伊藤博文公の生誕地であるとともに、伊藤博文公の業績を広く情報発信できる。		
特色・特長	伊藤博文公の成長過程や業績を紹介する全編・後編の映像と、映像の合間のクイズコーナーを含めた3部構成の30分映像。 また、水樹奈々さんのナレーター起用や再現ドラマやコミック動画等様々な演出効果の使用による臨場感ある映像を86型大型モニターで鑑賞できる。		
事業実績	3月29日 上映式 （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般公開なし） ※令和3年4月1日 上映開始		
窓口	光市教育委員会文化・社会教育課 TEL 0833-74-3607		

◇ 長門市

事業名	地域文化育成支援事業	決算額	3,200千円
事業概要	文化会館「ラポールゆや」を活用し、多種多様な催しを開催するとともに、住民参加型事業の実施により、地域文化の創造及び発展に寄与する団体の活動に対して補助を行い、地域文化の振興を図っている。		
目的・効果	様々な催しの中でも、地域の子どもの創造性及び可能性を伸ばすために開催している「油谷こどもミュージカル」は、市民参加型による地域文化の創造として、着実に効果をあげている。		
特色・特長	「油谷こどもミュージカル」は19年間継続して活動実施しており、出演者・ボランティアスタッフ・行政が一体となって市民協働による運営が行われている。また過去の劇団員が回帰公演をするなど活動の広がりがみられる。		
事業実績	地域文化育成支援事業費補助金 3,200千円 ラポールゆや各種公演開催費を補助（油谷こどもミュージカル第19回定期公演はコロナ感染予防のため中止）		
窓口	長門市教育委員会生涯学習・文化財課	TEL	0837-22-3526

◇ 柳井市

事業名	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	決算額	85千円
事業概要	短歌・詩・俳句を募集し、その中から優秀作品を選出し表彰する。		
目的・効果	文学的に優秀な作品を称え、柳井市の短詩型文学の振興・発展に寄与することを目的とする。		
特色・特長	<p>明治の文豪・国木田独歩は、青春時代を柳井地方で過ごし、この地方を舞台にした「置土産」「酒中日記」「富岡先生」「少年の悲哀」など柳井地方の美しい自然と人情を背景にした作品を残している。</p> <p>独歩は、明治41年6月23日神奈川県で37歳の若さで没し、柳井市ではその功績を称えるため昭和26年6月から「独歩忌」として俳句・短歌・詩の作品を募集してきたが、平成15年度からは、これを「独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭」として新たに取り組んでいる。</p>		
事業実績	<p>平成29年度 239作品（128人） 令和元年度 158作品（83人）</p> <p>平成30年度 218作品（118人） 令和2年度 65作品（37人）</p> <p>※募集対象を18歳以上で山口県内在住の方のみとしている（高校生不可）</p>		
窓口	柳井市教育委員会 生涯学習・スポーツ推進課	TEL	0820-22-2111（内線331）

事業名	柳井市郷土史事業	決算額	100千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 郷土史講演会 広報やない「郷土史コラム」の掲載 明治150年記念誌「明治維新における柳井の先人たちの活躍」の発行 		
目的・効果	柳井市の歴史や文化財を講演会、広報誌掲載コラム等により、柳井市の歴史や文化への理解を深めてもらう。		
特色・特長	柳井市社会教育指導員の松島幸夫氏により、古来連綿と輝かしい歴史を刻んできた柳井の先人たちの活躍等を郷土史講座の開催。柳井市広報誌の掲載コラムにより、親しみやすく紹介している。		
事業実績	<p>郷土史講座</p> <p>「貴重な文化財であることが判明した心光寺の千手観音菩薩坐像」 7月15日（水）41名</p> <p>「自然神に感謝して生活した縄文人」 10月1日（木）58名</p> <p>「豊かさを享受し、外敵に備えた弥生人」 12月1日（火）58名</p> <p>「日本最大の銅鏡が埋納された茶臼山古墳」 2月1日（月）56名</p> <p>「前方後円墳が集中する柳井地域」 3月1日（月）52名</p> <p>柳井市広報誌掲載コラム 令和2年度 12回掲載</p>		
窓口	柳井市教育委員会 文化財室	TEL	0820-22-2111（内線332）

◇ 美祢市

事業名	美祢市生涯学習フェスタ	決算額	436千円
事業概要	<p>オープニングイベントとして、生涯学習のまちづくり優秀作品（作文の部とポスターの部）や市内の優良花壇の表彰式を行う。また、地元高等学校吹奏楽部の演奏やボランティア活動の実践発表などステージ発表する。</p> <p>市内で活動しているサークルの発表会や展示会を2日間行う。</p>		
目的・効果	市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって学び、その成果を適切に生かすことができるような場（環境）とする。		
特色・特長	市内の公共施設等で活動しているサークルの発表の場のひとつとなっている。		
事業実績	<p>10月31日（土）・11月1日（日）</p> <p>会場：美祢市民会館・美祢市勤労青少年ホーム</p> <p>来場者：約480人</p>		
窓口	美祢市教育委員会 生涯学習スポーツ推進課	TEL	0837-52-5261

◇ 周南市

事業名	美術博物館特別展覧会等開催事業	決算額	10,876千円
事業概要	周南市美術博物館において、周南市ならではの質の高い美術鑑賞の機会を提供する展覧会「猪熊弦一郎展 いのくまさん」を開催するとともに、地元で活躍する作家の近作を紹介する秀作美術展「しゅうなんアート・ナウ」を開催する。		
目的・効果	本市にゆかりのある作家の顕彰や関連する内容を、調査研究し独自に企画した本市ならではの意義ある展覧会を開催することで、美術に対して市民等の関心を高める。		
特色・特長	国宝・重要文化財が展示、収蔵できる環境を持つ周南市美術博物館で、本市にゆかりのある作家の顕彰や関連する内容を、調査研究し独自に企画した本市ならではの意義ある展覧会を開催した。		
事業実績	<p>（公財）周南市文化振興財団へ事業を委託 <事業名、開催日、会場、入場者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・しゅうなんアート・ナウ 2020 4月11日（土）～19日（日） 周南市美術博物館 中止 ・猪熊弦一郎展 いのくまさん 1月8日（金）～2月23日（火・祝） 周南市美術博物館 3,037人 		
窓口	周南市 文化スポーツ課	TEL	0834-22-8622

◇ 山陽小野田市

事業名	第8回現代ガラス展 in 山陽小野田	決算額	11,460千円
事業概要	出品者対象年齢 45歳までという制限を設け、3年ごとに開催している現代ガラス展。入賞作品は市内商業施設で展示するほか、山口県立浦上記念館・萩美術館及び東京都での特別作品展も行っている。		
目的・効果	本市の特色あるガラス文化イベントをひろく発信する主要イベントであり、市民がガラス文化に身近に触れる機会となっている。		
特色・特長	昔から窯業のまちとして発展してきた歴史を伝承しつつ新たな文化を創造し、発信しようとする市のガラス作家故竹内傳治氏とガラスに注目。氏のガラス作家を育成したいという思いを汲み、3年ごとに開催する現代ガラス展は、本市のガラス文化主要イベントであるとともに、日本の3大ガラスコンペとしての認知度を広めている。		
事業実績	<p>国内外から82点の応募があり、1次審査を通過した入選作品38点の展示を不二輸送機ホールで行った。（7月1日～6日） また、表彰式に合わせて受賞作品13点の作品展示も同会場で開催した。（10月30日～11月8日） これらの展示期間中には市内外から合計400名を超える来場者があり、創意あふれる作品の数々を鑑賞する機会の提供につながった。（表彰式はリモート方式を併用して実施） また、初の県外開催として東京都の「上野の森美術館」を会場に特別作品展を開催し、第8回展の受賞作品を中心に故竹内傳治氏の作品や市内で活躍するガラス作家の作品を含む19点を展示。5日間で789名の来場があり、文化の中心地東京都で本市のガラス文化をPRできた。（3月4日～8日）</p>		
窓口	山陽小野田市 文化スポーツ推進課	TEL	0836-82-1115

◇ 周防大島町

事業名	宮本常一チャンネル事業	決算額	—
事業概要	8月から歴史民俗資料館等の文化施設紹介（収蔵品、企画展示）、宮本常一の足跡・文化財（地域巡見）、出版書籍、民具紹介等に関する動画配信（YouTube）を開始した。		
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの流行によって、歴史民俗文化情報を伝達する従来の方法（講演会、企画展など）が著しく制限されるために、新たに動画配信による地域文化の発信を行うことを目的として実施した。 ・周防大島の歴史民俗などの文化に対する関心のあるいわゆる関係人口の発掘、つなぎ止めに効果があった。 ・町職員が動画配信のノウハウを学ぶ効果があった。 		
特色・特長	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを中心に活用した地域文化情報の発信事業で、新聞、ラジオ、テレビ、その他のメディアとの相乗効果によって情報伝達の新展開を図る。 ・官民共同で行う事業であり、住民の有志、また既存の機材等を利用し、町職員の人経費以外は原則としてゼロベースで行う事業とした。 ・動画制作による地域の歴史民俗のアーカイブ化を行う事業とした。 		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・配信動画本数：93本 内容：「2時間で宮本常一」「宮本常一さんぽ」「企画展示：宮本常一の読書」「長州大工の里をゆく」「八幡生涯学習のむら」「東和収蔵庫」など ・チャンネル登録者数：1,018人 ・総再生時間：1,546.8時間、総再生回数：23,858回 		
窓口	周防大島文化交流センター TEL 0820-78-2514		

◇ 和木町

事業名	オーロラ・トークショー	決算額	182千円
事業概要	オーロラの映像を通して環境問題について考える講演会		
目的・効果	例年7月に実施していたキッズ芸能祭の代替事業として、和木中学生向けにオーロラ上映を行った。		
特色・特長	オーロラメッセンジャーの中垣 哲也氏による、オーロラ上映&トークライブを和木町文化会館ホールにて実施した。		
事業実績	幻想的なオーロラ映像に多くの子ども達が目を奪われていた。オーロラのメッセージを受けて地球の奇跡を実感した。		
窓口	和木町文化協会事務局 TEL 0827-52-2191		

事業名	和木町文化祭 WEB 芸能祭	決算額	549千円
事業概要	和木町文化協会所属団体のステージ発表の場		
目的・効果	和木町文化協会所属団体が活動の成果を発表する。互いに切磋琢磨し、本町の文化向上に寄与する。		
特色・特長	ダンスや太鼓、コーラス、吹奏楽などが日ごろの練習の成果を発表・披露し、活動内容を知ってもらうとともに、新規会員確保につなげる。		
事業実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客で開催した。発表を撮影し、ケーブルテレビやインターネットやYouTubeで配信した。		
窓口	和木町文化協会事務局 TEL 0827-52-2191		

◇ 上関町

事業名	祝島の神舞	決算額	50千円
事業概要	4年に一度行われる神舞神事をこれからも存続させるための支援事業		
目的・効果	伝統文化の伝承 千年以上続く歴史的な祭りの一助を担っている。		
特色・特長	<p>伝承によれば、仁和2年(886年)8月、豊後の国伊美郷の人々が、山城国岩清水八幡宮の分霊を奉持し、海路下向中風にあい祝島三浦湾に漂着した時に始まる。当時この地には三軒の民家があった。住民は厳しい自然環境の中、苦しい生活であったが一行を心からもてなしたという。それを機縁に、荒神を敬い大歳御歳の神を祭り農耕を始めた事により島の生活は大きく向上した。それからはお礼にと伊美別宮社に「お種戻し」と称し毎年参拝するようになった。そして4年に一度別宮社から20余名の神職、里楽師を迎え、祝島を斎場に、神恩感謝の合同祭事を行うようになり今日に至っている。</p> <p>この祭りは、山口県と大分県と海上49キロを御座船が往復し、大漁旗で飾った奉迎船や櫓伝馬船が織りなす勇壮な海上絵巻の入船出船の神事が行われ、新調の苫で覆われた仮神殿で、伝統にのっとり、古式豊かに神楽が奉納される。</p>		
事業実績	平成28年8月16日～20日に神舞神事が行われ、この間約1,600人もの来島があった。神舞神事は、令和2年度に行われる予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。そのため、平成28年度ほどの保存支援（助成）ではないが、神事が行われていない年と同様の保存支援を実施した。		
窓口	上関町教育委員会教育文化課 TEL 0820-62-0069		

◇ 平生町

事業名	ウェブ版平生町ミニ文化展 広報版ミニ文化展	決算額	—
事業概要	<p>平生町文化協会会員の文化芸術作品（油彩画、水墨画、俳句、川柳、手芸、トールペイント、菊）を、町のホームページや広報で紹介。</p> <p>※新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年、町武道館において2日間で開催する総合文化展の開催方法を変更して実施。菊については、町内公共施設への分散展示も行った。</p>		
目的・効果	芸術文化活動に取り組む平生町文化協会会員の作品を披露する機会を設け、会員の学習意欲を維持するとともに、作品披露の方法を工夫することで、コロナ禍においても、多くの人に芸術文化への興味・関心を持ってもらう。		
特色・特長	例年は、作品の展示期間が2日間に限定されるが、広報は冊子として各家庭に配布され、ホームページは無期限で紹介することが可能。（作品の更新も可）		
事業実績	<p>実物の作品を鑑賞することはできなかったが、地域で芸術文化に取り組む会員の作品に親しむ機会を提供することができた。</p> <p>町の広報は冊子として形に残り、ホームページは世界中どこからも閲覧でき、例年の開催形式では鑑賞をすることができない遠距離の方にも平生町文化協会の活動をPRすることができた。</p>		
窓口	平生町教育委員会 社会教育課 TEL 0820-56-6083		

